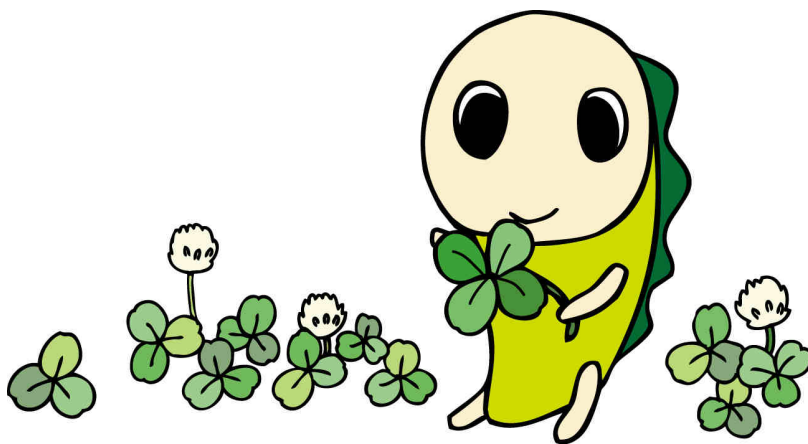


区長記者会見資料
平成25年2月1日

次世代に夢と希望を拓く^{ひら}予算

平成25年度

当初予算(案)の事業概要



なみすけ © SUGINAMI CITY



次世代に夢と希望を拓く^{ひら}予算

目次

平成25年度予算の基本的な考え方	2
各会計当初予算規模	4
主な事業	6
1 次世代に夢と希望を	6
・次世代育成基金の活用	
・子どもたちの学習意欲のサポート	
・部活動活性化事業のモデル実施	
・就労支援センター運営	
・保育施設の利用者負担の見直し	
2 まちづくりを通して地域経済、地域社会の活性化を	10
・駅周辺地域のまちづくりの推進	
・荻外荘 ^{てきがい} の敷地の取得	
・チャレンジ商店街支援プログラム	
・(仮称)すぎなみまつりの開催	
3 安全・安心に暮らせるまちを	12
・「杉並区災害時における相互支援に関する条例」の施行	
・防災まちづくり	
・都市計画下高井戸公園(旧東京電力総合グラウンド)	
・がん検診	
・認知症高齢者支援の拡充	
その他の施策・事業	15

次世代に夢と希望を拓く^{ひら}予算

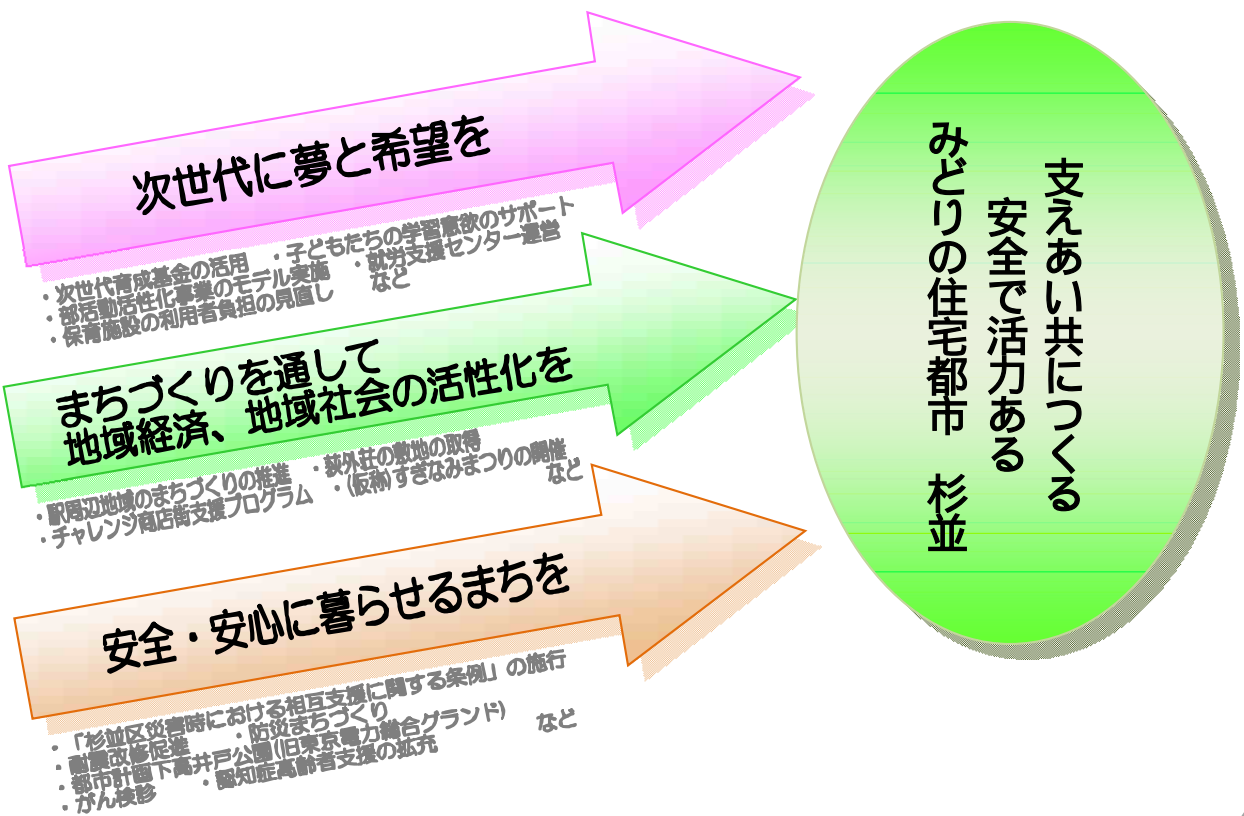
平成25年度は、杉並区基本構想に基づく総合計画の2年目の年として、基本構想実現に向けた取り組みを軌道にのせる重要な年です。

今、厳しい社会環境の中で、夢や希望を持ちにくい子どもや若者たちが増えてきていると言われています。杉並の子どもや若者たちが夢と希望を見出し、その実現に向かって、社会の様々な場面で生き生きと活躍してこそ、地域社会全体に活力が生まれてきます。そうした活力が、基本構想が描く10年後の杉並を実現していく原動力となります。

こうした考えのもと、平成25年度を「次世代に夢と希望を拓く^{ひら}」年として、新年度予算を『次世代に夢と希望を拓く^{ひら}予算』と名付け、基本構想の実現に向けて着実にその歩みを進めます。

平成25年度予算編成の
3つの視点

基本構想が目指す区の将来像



平成25年度予算の基本的な考え方

区の財政運営

昨年暮れの総選挙により、安倍新政権が誕生し、長らく続いたデフレや円高に改善の兆しが現われたようにも思われますが、欧州諸国の信用不安、米国や新興国経済の減速など、今後の見通しは不透明であり、予断を許さない状況が続くものと考えています。

こうした中で編成した平成25年度予算は、昨年定めた「財政運営の5つのルール」などを踏まえて、実行計画事業を確実に予算計上しています。さらに、足元の喫緊の行政課題にもしっかりと対応しました。

厳しい社会経済環境の中にあっても、持続可能な財政運営を確保していきます。

『次世代に夢と希望を拓く^{ひら}予算』

平成25年度を「次世代に夢と希望を拓く^{ひら}」年として、新年度予算を『次世代に夢と希望を拓く^{ひら}予算』と名付けました。

総合計画・実行計画を着実に推進する^{ひら}予算

基本構想に基づく総合計画の2年目の年として、基本構想実現に向けた取り組みを軌道にのせる重要な年であり、実行計画事業を確実に予算に反映させました。

基本構想が目指す区の将来像

支えあい共につくる 安全で活力ある みどりの住宅都市 杉並

の実現に向けて、その歩みを確かなものにします。

予算編成の3つの視点（重点分野）

「次世代に夢と希望を」

「まちづくりを通して地域経済、地域社会の活性化を」

「安全・安心に暮らせるまちを」

という3つの視点に、特に意を用いて予算を編成しました。3つの視点の概要は、以下（右ページ）のとおりです。なお、3つの視点に基づく主な事業の詳細は、6ページ以降に記載しています。

<次世代に夢と希望を>

いつの時代も子どもや若者が夢を持ち、夢の実現に向けてチャレンジするエネルギーが社会を発展させてきました。子どもや若者たちが夢と希望を見出し、その実現に向かって、社会の様々な場面で生き生きと活躍してこそ、地域社会全体に活力が生まれてきます。しかし、今、夢や希望を見出すための機会が失われつつあり、様々な機会を創出するなど、支援していきます。

次世代育成基金を活用し、子どもたちの社会参加を支援するとともに、中学校の部活動の活性化や補習授業の支援をはじめとした教育の充実を図ります。

貧困の連鎖を防止する支援を再構築し、生活保護世帯への高校進学に向けた塾代の助成や、不登校・ひきこもりや学習困難な中高校生への支援事業をモデル実施します。

若者の就労支援では、昨年12月に杉並区就労支援センターを開設しましたが、さらにセンターと福祉部門が連携し中間的就労の支援に取り組みます。

<まちづくりを通して地域経済、地域社会の活性化を>

地域住民がまちづくりに取り組む中で、人と人の絆が生まれ、さらに強まり、地域社会の活性化を図ることができます。住民の活力を生かし、住民とともに取り組むまちづくりを進めていくために、区の行政内部の部門間などの垣根を越えた総合的・横断的な対応を図っていきます。

都市計画などのハードの施策と、商店街や文化振興などのソフトの施策を連動させて地域の魅力を高め、より一層活性化を図っていきます。平成25年度は6地区を手始めに、精力的に地域に入り、地域の方々と一緒に汗を流し、総合的なまちづくりに取り組みます。

産業振興策は見直しや改善を図り、従来の全区画一的な振興策から、地域特性にあった多面的な振興策に重点を移し、チャレンジマインド(挑戦意欲)のある商店街を支援する振興策などへと進化させます。

全区的な取り組みとしては、新たに「(仮称)すぎなみまつり」を開催し、まちづくりの基盤となる人と人のつながりを築き、元気を繋ぐ取り組みを行っていきます。

<安全・安心に暮らせるまちを>

人々にとって、安全や安心は生活の土台です。安全・安心の地域社会を築いていくことは、基礎自治体に課せられた重要な責務です。様々な分野で、区民の不安の解消に努めるため、災害対策をはじめとし、福祉・保健分野の様々な施策も含め充実を図り、区民が安全に、安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

大規模災害時の備えとして、「杉並区災害時における相互支援に関する条例案」を提案します。建築物の耐震改修促進や不燃化促進、区立施設の自家発電能力の向上などの施設や設備の充実のみならず、災害時要援護者支援の充実や安心おたっしや訪問など、人や地域のつながりを強めることにより、区民の皆さんが安全に、そして安心して暮らせるまちづくりを進めます。

各会計当初予算規模

(単位：千円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	差引増減額	前年比
一 般 会 計	155,853,000	154,659,000	1,194,000	100.8%
国民健康保険事業会計	52,728,688	51,766,410	962,278	101.9%
介護保険事業会計	35,663,495	34,195,215	1,468,280	104.3%
後期高齢者医療事業会計	12,037,799	11,713,941	323,858	102.8%
中小企業勤労者福祉事業会計	178,015	200,414	22,399	88.8%
合 計	256,460,997	252,534,980	3,926,017	101.6%

一般会計 1,558億5,300万円 (前年度比11億9,400万円、0.8%の増)

増となった要因は、職員人件費の減や投資事業の減はあるものの、障害者自立支援サービスや生活保護費などの既定事業の増によるものです。

特別区民税は、区民所得の減などを見込み微減、その他、地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金などの減、財政調整交付金、配当割交付金などの増を見込み、公園等の整備や高井戸第二小学校の改築など5事業に係る特別区債（建設債）、行財政改革の成果である基金を活用し予算を編成しました。

国民健康保険事業会計 527億2,868万8千円 (前年度比9億6,227万8千円、1.9%の増)

一人当たりの医療費の増加による保険給付費、後期高齢者支援金や介護納付金の増、高額医療費増加による共同事業拠出金の増などを見込みました。

介護保険事業会計 356億6,349万5千円 (前年度比14億6,828万円、4.3%の増)

第5期介護保険事業計画に基づく2年目となり、保険料の基準月額は、前年度と同額の5,200円です。

後期高齢者医療事業会計 120億3,779万9千円 (前年度比3億2,385万8千円、2.8%の増)

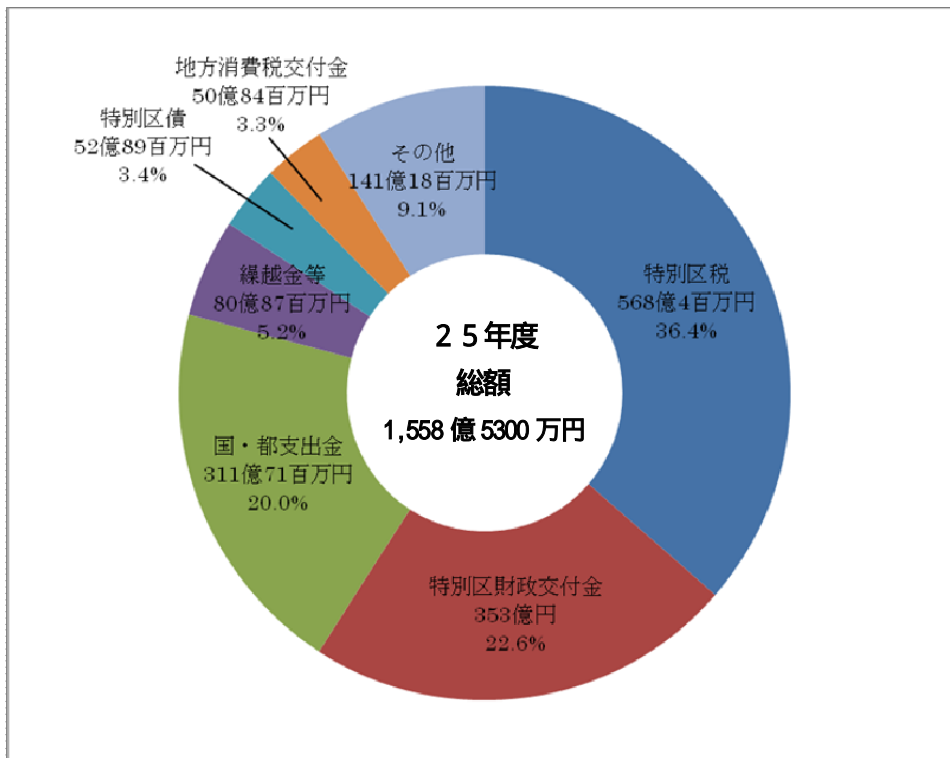
75歳以上の高齢者（65歳以上の障害認定による対象者を含む）を対象とした医療制度で、区は制度の実施主体である東京都後期高齢者医療広域連合への納付金及び区が実施する保健事業にかかる経費などを計上しています。被保険者数と一人当たりの医療費の増加を見込みました。

中小企業勤労者福祉事業会計 1億7,801万5千円 (前年度比2,239万9千円、11.2%の減)

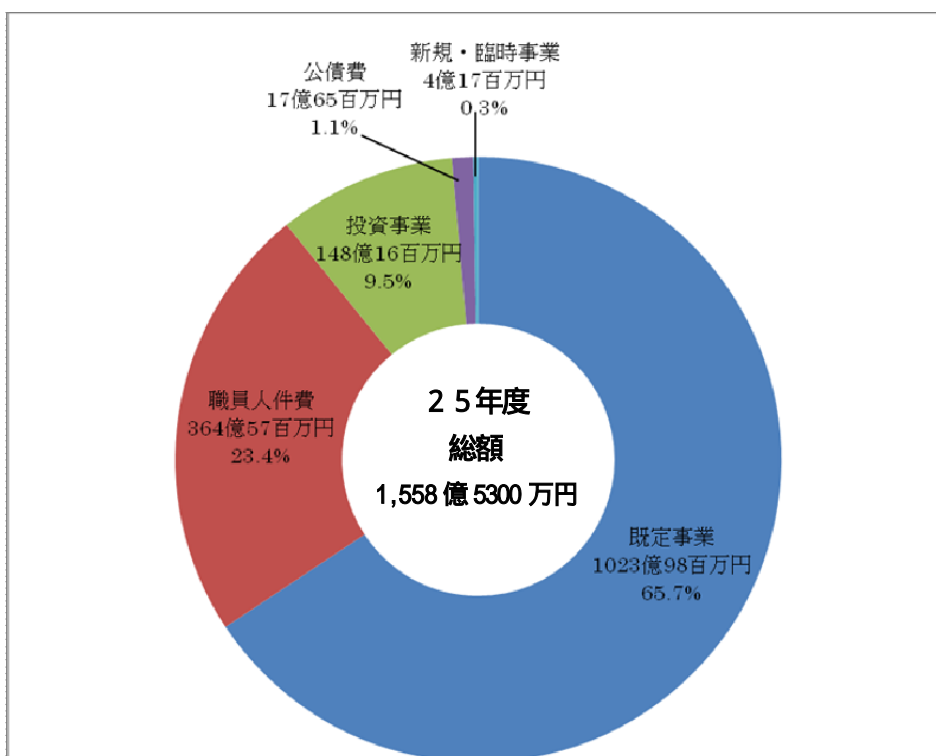
中小企業で働く労働者の福祉の増進を図り、中小企業の振興に寄与することを目的としています。

平成25年度 歳入と歳出

一般会計(歳入)



一般会計(歳出)



主な事業

1 次世代に夢と希望を



次世代育成基金の活用（基金活用分1，132万円）

次代を担う子ども・青少年が、国内外の文化・芸術に触れたり、スポーツでの交流や自然体験事業に参加することを通して、広く社会に関心を持ち、健やかに成長していけるように支援するため、「次世代育成基金」の活用を推進します。

【平成25年度に次世代育成基金を活用する5事業（予定）】

事業名		内容	対象	予算額 (内基金活用分)
	中学生小笠原 自然体験交流	世界自然遺産である小笠原での自然体験学習及び交流を実施します。	区内中学生 32名	782万円 (296万円)
子ども 国内交流	名寄編	北海道名寄市・群馬県東吾妻町の子もたちとの交流を実施します。	区内小学生 (4～6年生) 各25名	562万円 (205万円)
	東吾妻編			
	中学生海外留学	オーストラリア・ウィロビー市に短期留学生として派遣し、交流などの直接体験を通して、国際感覚の基盤を培います。	区内中学生 15名	1,022万円 (353万円)
	交流自治体中学生 親善野球大会	台湾台北市で開催される親善野球大会に南相馬市などとともに選手団を派遣し、健全なスポーツ精神を培い、国際理解を深めます。	区内中学生 30名	917万円 (187万円)
	小学生名寄 自然体験交流	北海道名寄市での自然体験学習及び交流を実施します。	区内小学生 (5・6年生) 25名	381万円 (91万円)

【問合せ先】

次世代育成基金に関すること：保健福祉部 児童青少年課 3393-4760

各対象事業に関すること：

、 の事業 ... 教育委員会事務局 済美教育センター 3311-0021

の事業 ... 保健福祉部 児童青少年課 3393-4760

の事業 ... 教育委員会事務局 スポーツ振興課 3312-2111 (内線 1671)

の事業 ... 生涯学習推進課 3312-2111 (内線 1661)

子どもたちの学習意欲のサポート（1,811万円）

- ・中学校夏季パワーアップ教室の実施（750万円）

すべての子どもたちの学ぼうとする意欲に応え、基礎学力の強化を図るため、区立中学校において、夏季休業期間に補習授業（中学校夏季パワーアップ教室）を実施します。

【対象】区立中学校生徒希望者

【実施時期】平成25年7月下旬から8月末まで



- ・（仮称）中学3年「休日」パワーアップ教室の実施（新規）（399万円）

進路選択を控えた中学3年生のより一層学習したいという意欲に応えるため、民間人講師を活用した補習授業を、長期休業期間・休日に実施します。

【対象】区立中学校第3学年生徒希望者

【実施時期】平成25年8月下旬から平成26年1月末まで（計14回）

- ・生活保護世帯等の子どもに対する支援の再構築（662万円）

生活保護世帯の子どもに対する法外援護事業を見直すとともに、不登校・引きこもり・学習困難な子どもが、未来に向けて希望を持って夢の実現に努力していくことを支援します。

- ・社会的な居場所づくり支援事業（モデル実施）
- ・小・中・高校生の社会参加の経費助成（サマースクールなどへの参加費）
- ・中学3年生に対する塾代助成の拡充

【問合せ先】教育委員会事務局 済美教育センター 3311-0021

保健福祉部 杉並福祉事務所 3398-9104

部活動活性化事業のモデル実施（2,133万円）

部活動の充実や指導内容の向上、指導教員不足の補てんを図るため、中学校の部活動の活動日の一部（土日等）を外部指導者による指導にあてる「部活動活性化事業」をモデル実施します。

- ・実施対象 教員による指導の確保が困難な学校等11校（1校あたり原則2部）
- ・事業開始 平成25年6月（予定）



【問合せ先】教育委員会事務局 学校支援課 3312-2111（内線1641）

就労支援センター運営（４，２３５万円）

意欲がありながら雇用機会に恵まれない若者等の就労を支援するため、区の就労支援の中核を担う施設として、杉並区若者就労支援コーナー（愛称「すぎ」JOB）とハローワークコーナーが併設された「就労支援センター」を平成２４年１２月に開設しました。その機能を更に発揮し、関係分野と十分連携を図りながら、以下の取組を強化します。

- ・生活相談の実施

センター利用者が抱える課題の早期把握のため、センター内で杉並福祉事務所の相談員による生活相談を実施し、就労支援だけでなく、福祉制度の利用等の生活面におけるバックアップが必要な方を総合的に支援します（ワンストップ生活相談）。

- ・中間的就労の場の確保対策

区関係各課等が連携して、就労阻害要因を抱え、直ちに一般就労に結びつかない方の支援に取り組みます。一般就労への準備支援として、社会に慣れたり、生活リズムを取り戻すための就労体験の場の確保や、区内企業への協力依頼を進めます。

- ・就労支援センター利用者拡大に向けた取組

潜在的な要支援者を若者就労支援コーナー（「すぎ」JOB）への利用につなげるための施策について、社会参加と居場所づくりのあり方の視点も含めて検討を進めます。

若者を中心とした就労準備相談及び心理相談の実施延人数 ... １，０００人



【問合せ先】区民生活部 産業振興センター 5347-9187

保育施設の利用者負担の見直し

認可保育所保育料について、応能負担の原則に基づき、新たに高所得者層の階層区分を新設し、所得に応じて逡増するよう改定します。また、これまでの認可外保育所と認可保育所の利用者負担の格差を是正するため、認可外保育所利用者に対する保育料補助制度の充実を図ります。

併せて、多子世帯の利用者負担を軽減するため、同一世帯で認可保育所等に通所している3人以上の児童がいる場合、第3子以降の保育料を原則無料化します。

【問合せ先】保健福祉部 保育課 3312-2111（内線 1371）



2 まちづくりを通して地域経済、地域社会の活性化を

駅周辺地域のまちづくりの推進（1,770万円）

交通結節点である駅を中心に、ハード・ソフト両施策の連携を強化しながら、地域特性を踏まえた、商業・産業の活性化や生活利便性の向上を図ることで、にぎわいと多彩な魅力を備えた多心型のまちづくりを進めます。



【問合せ先】都市整備部 都市再生担当課 3312-2111（内線 3381）
まちづくり推進課 3312-2111（内線 3361）

^{てきがい}荻外荘の敷地の取得（31億4,573万円）

^{てきがい}荻外荘（荻窪二丁目）敷地を公園用地として取得し、豊かなみどりに囲まれた、地域の景観形成に貢献する憩いの空間として整備するとともに、観光・文化振興への活用策など地域の活性化についても検討します。



・（仮称）^{てきがい}荻外荘周辺まちづくり懇談会

【問合せ先】都市整備部 都市計画課 3312-2111（内線 3501）
みどり公園課 3312-2111（内線 3571）

チャレンジ商店街支援プログラム（４，５７０万円）

地域経済をはじめとした「まち」の課題解決に向けて挑戦意欲のある商店街に対し、様々な制度で複合的に支援します。既存制度の拡充や運用の改善を図るとともに、外部人材が積極的に商店街事業に関わり、商店街支援を行えるようその事業資金を区が助成する制度を新設します。

- ・ 商店街をサポートする外部事業者を助成
- ・ 商店街が外部事業者へ委託する事業への助成
- ・ 商店街事業の実効性を高めるための専門家の派遣
- ・ 若手商店事業者による事業を支援
- ・ 商店街が希望する様々な取組に対して柔軟に支援



【問合せ先】区民生活部 産業振興センター 5347-9134

（仮称）すぎなみまつりの開催（１，２００万円）

平成２４年１０月に開催した「杉並区８０周年まつり」には、２日間で約９万３千人の方が来場されました。この成果等を踏まえ、世代を超えた区民等の交流・つながりを通じて生まれるパワーを杉並の元気につなげていくため、「（仮称）すぎなみまつり」を開催します。

実施時期（予定） 平成２５年１１月上旬の土曜日・日曜日の２日間
会場（予定） 桃井原っぱ公園、西荻地域区民センター（勤労福祉会館を含む）



【問合せ先】区民生活部 地域課 3312-2111（内線 3761）

3 安全・安心に暮らせるまちを

「杉並区災害時における相互支援に関する条例」の施行

今後の大規模災害への備えとして不可欠な基礎自治体間の連携による「水平的支援」の仕組みを促進していくため、「杉並区災害時における相互支援に関する条例（案）」を第1回区議会定例会に提案します。



・施行予定：平成25年4月

【問合せ先】総務部 防災課 3312-2111（内線3601）

防災まちづくり（1億9,464万円）

地震に強い安全なまちをつくるため、建築物の不燃化・共同化建替に向けた支援・誘導を推進するとともに道路・公園等の整備を進め、木造密集地域の解消に努めます。

- ・阿佐谷南・高円寺南地区における不燃化建替助成
... 個別建替 8件、共同建替 2件

また、災害時に震災救援所となる区立小・中学校周辺や震災救援所に至る「緊急道路障害物除去路線」沿いの不燃化建替の一部を助成し、不燃化を推進します。

- ・不燃化建替助成 100件
- ・助成金額 耐火建築物 250万円
準耐火建築物 100万円



【問合せ先】都市整備部 まちづくり推進課 3312-2111（内線3361）

都市計画下高井戸公園（旧東京電力総合グラウンド）

（1億3,730万円）

みどり豊かな住環境と防災上の貴重なオープンスペースとなる公園として整備を進めるため、公園の基本計画を策定します。

- ・都市計画面積 約 4.8 ha
- ・スケジュール（予定） 平成 25年 4月～ 基本計画策定・基本設計



【問合せ先】都市整備部 みどり公園課 3312-2111（内線 3571）

がん検診（5億6,187万円）

・ワンコインがん検診

がんの早期発見・早期治療のため、すべてのがん検診の自己負担額を500円以下とします。

胃がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん検診：@1,000円 @500円

前立腺がん検査：@700円 @500円

（大腸がん検診は現行どおり@200円）



【問合せ先】杉並保健所 健康推進課 3391-1015

認知症高齢者支援の拡充（161万円）

認知症高齢者を地域全体で見守り、支援できるよう認知症サポーターの養成を、子どもも含めたあらゆる世代を対象に実施します。さらに商店やコンビニエンスストア、公共交通機関、金融機関など高齢者に接する機会が多い事業者を対象に認知症サポーター養成講座を幅広く実施していき、認知症高齢者の理解者、支援者を増やします。



【問合せ先】保健福祉部 高齢者在宅支援課 3312-2111（内線 3261）

その他の施策・事業

目標1 災害に強く安全・安心に暮らせるまち 17

災害に強い防災まちづくり	耐震改修促進 橋梁の長寿命化と補強・改良 水防対策
減災の視点に立った防災対策の推進	防災意識の高揚 防災施設整備 災害応急対策 災害時要援護者支援対策 災害用医薬品・医療資材の管理
安全・安心の地域社会づくり	防犯対策の推進

目標2 暮らしやすく快適で魅力あるまち 21

利便性の高い快適な都市基盤の整備	鉄道連続立体交差の推進 魅力ある歩行者優先の道づくり 狭あい道路拡幅整備
良好な住環境の整備	まちづくり施策の総合的推進 住宅総合相談等 区営住宅の住環境整備
地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興	商店街支援 アニメの振興と活用

目標3 みどり豊かな環境にやさしいまち 24

水とみどりのネットワークの形成	みどりを育てる みどりを守る
再生可能エネルギーを活用した住宅都市づくり / 環境を大切にする生活スタイルの促進	地域エネルギー対策の推進
ごみの減量と資源化の推進	ごみの減量と資源化の推進

目標4 健康長寿と支えあいのまち 26

いきいきと暮らせる健康づくり	がん対策の推進
地域医療体制の整備	救命救急体制の充実
健康危機管理の推進	放射能対策 食品衛生管理
高齢者のいきがい活動の支援	長寿応援ポイント事業
高齢者の在宅サービスの充実	在宅医療支援体制の充実 安心おたっしや訪問

要介護高齢者の住まいと介護施設の整備

要介護高齢者の住まいと介護施設の整備

障害者の地域生活支援の充実

障害者相談支援の充実
障害者虐待対策
障害者グループホームの整備

障害者の社会参加と就労機会の充実

障害者の就労支援事業

支えあいとセーフティネットの整備

生活支援情報提供の推進

目標5 人を育み共につながる心豊かなまち 31

安心して子どもを産み育てられる環境づくり

子ども子育てまちづくりの推進
母子に関する相談・講座等
安心して妊娠・出産できる環境づくり

保育の充実

待機児童対策の推進

子ども・青少年の育成支援の充実

学童クラブの整備

障害児援護の充実 / 成長・発達に応じたきめ細かな教育の推進

障害児発達相談
障害児利用者負担軽減
障害児通所支援事業所設置助成
特別支援教育（障害児教育）

学校教育環境の整備・充実

高井戸第二小学校の改築
小中一貫校の施設整備
特別支援学級電子黒板機能付モニターの整備

地域と共にある学校づくり

新しい学校づくりの推進

学びとスポーツで世代をつなぐ豊かな地域づくり

体育施設の整備
生涯スポーツ振興事業

文化・芸術の振興

文化・芸術の振興

地域住民活動の支援と地域人材の育成

地域住民活動の支援
NPO等の活動支援

目標 1 災害に強く安全・安心に暮らせるまち

<災害に強い防災まちづくり>

耐震改修促進（7億9,693万円）

- ・昭和56年5月以前の旧耐震基準で建築された建築物に対して耐震診断支援及び耐震改修助成を行い、地震に強い安全なまちづくりを進めていきます。
- ・平成23～25年度では、緊急・優先で行うべき事業として、大地震発生時に救急救命活動や緊急支援物資の輸送、復旧及び復興の大動脈となる広域的な重要幹線道路(特定緊急輸送道路)沿道建築物の耐震化を東京都と連携して重点的に促進していきます。

耐震診断支援	813件（平成23年度実績	870件）
耐震改修助成	179件（平成23年度実績	73件）



【問合せ先】都市整備部 建築課 3312-2111（内線 3321）

橋梁の長寿命化と補強・改良（5,356万円）

- ・橋梁の長寿命化に向けた修繕を実施するとともに、耐震補強を行い、災害時における避難路等を確保します。

耐震補強整備工事など
八幡橋(神田川)、鍛冶橋(善福寺川)



【問合せ先】都市整備部 土木計画課 3312-2111（内線 3421）

水防対策（ 8 , 5 6 9 万円）

- ・ 河川の水位や雨量などの監視を行う水防情報システムを計画的に改修します。

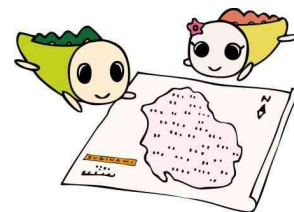


【問合せ先】都市整備部 土木計画課 3312-2111（内線 3421）

<減災の視点に立った防災対策の推進>

防災意識の高揚（ 6 , 2 6 1 万円）

- ・ 防災マップ作成ソフトを地域防災会などに配布し、身近な地域の防災マップ作成を支援します。
- ・ 火災危険度の高い地域にスタンドパイプなどの配備を計画的に進めます。



【問合せ先】総務部 防災課 3312-2111（内線 3601）

防災施設整備（ 1 億 5 , 2 0 1 万円）

- ・ 移転改築工事中の大宮前体育館に災害備蓄倉庫を併設します。
- ・ 食糧、水、燃料や救助用資器材などの備蓄品の計画的な入替を実施します。
- ・ 公衆浴場に設置されている非常用発電機の取り替えのための助成を行います。



【問合せ先】総務部 防災課 3312-2111（内線 3601）

災害応急対策（3,123万円）

- ・5月中旬に開催が予定されている韓国・瑞草区での「(仮称)防災シンポジウム」に参加します。
- ・保育園等の区立施設132か所に緊急地震速報受信機を設置します。

保育園(子供園を含む)	69か所
児童館(学童クラブ含む)	53か所
障害者福祉施設	10か所



【問合せ先】総務部 防災課 3312-2111 (内線 3601)

災害時要援護者支援対策（6,041万円）

- ・在宅人工呼吸器利用者に対し、個別支援計画を作成し、災害時に適切な対応ができるよう取り組みます。
- ・民間の福祉施設等と福祉救護所の協定締結に向けた協議を進めます。
- ・建物支援アドバイザーの派遣などの、災害時要援護者等のための建物防災支援を推進します。
- ・高齢者のみの世帯や障害者手帳をお持ちの方などを対象に、家具転倒防止器具を設置します。

高齢者世帯	1,750世帯
障害者世帯	206世帯



【問合せ先】保健福祉部 管理課 3312-2111 (内線 1341)
障害者施策課 3312-2111 (内線 1141)
高齢者在宅支援課 3312-2111 (内線 3261)

災害用医薬品・医療資材の管理（1,054万円）

- ・災害用医薬品の滅菌・入替えを行います。
- ・災害医療コーディネーターを配置し、医療救護体制の充実を図ります。



【問合せ先】杉並保健所 地域保健課 3391-1355

<安全・安心の地域社会づくり>

防犯対策の推進（7,341万円）

- ・街角防犯カメラを増設します。
街角防犯カメラ設置予定数 12台
- ・自転車盗難を減少させるために、確実な施錠を呼び掛ける等の対策を推進します。



【問合せ先】総務部 危機管理対策課 3312-2111（内線 1582）

目標2 暮らしやすく快適で魅力あるまち

<利便性の高い快適な都市基盤の整備>

鉄道連続立体交差の推進（1,219万円）

- ・京王線沿線まちづくりでは、東京都をはじめとする関係機関と協力し、連続立体交差事業の事業認可に向けて取り組みます。
- ・西武新宿線沿線まちづくりでは、各駅周辺地区まちづくり協議会の活動を支援します。



下井草駅周辺地区まちづくり協議会
井荻駅周辺地区まちづくり協議会
上井草駅周辺地区まちづくり協議会

【問合せ先】都市整備部 鉄道立体担当課 3312-2111（内線 3511）

魅力ある歩行者優先の道づくり（4億4,129万円）

- ・まちの景観向上や安全で快適な歩行空間を確保するため、商店街のカラー舗装化整備、生活道路の無電柱化整備、身近なアクセス道路の整備を行います。

商店街のカラー舗装化整備
久我山駅北口のカラー舗装化整備
旧環七通りの安全対策工事
生活道路の無電柱化整備
永福町駅北口商店街通りの道路整備
身近なアクセス道路の整備
荻窪南地区散歩みちの整備

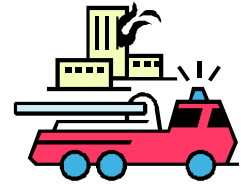


【問合せ先】都市整備部 土木計画課 3312-2111（内線 3421）

狭あい道路拡幅整備（5億1,698万円）

- ・狭あい道路の拡幅整備と電柱のセットバックを推進し、安全で快適な道路を確保します。

狭あい道路拡幅整備延長 8,000m



【問合せ先】都市整備部 道路区域整備担当課 3312-2111（内線 3471）

<良好な住環境の整備>

まちづくり施策の総合的推進（535万円）

- ・「まちづくり基本方針（都市計画マスタープラン）」に即して、都市基盤整備などのまちづくり施策を総合的に推進します。
- ・新たな「バリアフリー基本構想」を策定します。重点整備地区を定め、各事業者によるバリアフリー化整備を促進します。



【問合せ先】都市整備部 都市計画課 3312-2111（内線 3501）

住宅総合相談等（987万円）

- ・住宅施策の柱となる「住宅マスタープラン」を改定し、今後の住宅施策展開の方向性を定めます。
- ・区内の住宅ストックを把握し、今後の住宅施策に活かすため、空き家住宅の実態調査を行います。



【問合せ先】都市整備部 住宅課 3312-2111（内線 3531）

区営住宅の住環境整備（ 7 , 4 0 9 万円）

- ・既存の区営住宅に昇降機等を設置し、バリアフリー化を推進します。
- ・区営住宅の長寿命化による更新コストの削減と事業量の平準化を図るため、予防的な観点から修繕や改善の計画を定めます。



【問合せ先】都市整備部 住宅課 3312-2111（内線 3531）

<地域特性を活かし将来を見据えた産業の振興>

商店街支援（ 2 億 5 , 7 1 3 万円）

- ・「チャレンジ商店街支援プログラム」に加え、杉並区の「良さ」、「らしさ」を再発見し、集客資源として効果的にPRする「『にぎわい・商機』創出プログラム」を実施します。
- ・防犯カメラ設置や装飾灯LED化等への助成により、地域住民が安全で快適に買い物することができる商店街環境の整備を促進します。



【問合せ先】区民生活部 産業振興センター 5347-9134

アニメの振興と活用（ 7 , 5 4 0 万円）



- ・アニメの持つ発信力や集客力、まちや人に活気を生む娯楽性の高さを活用し、中長期的に地域のにぎわいを創出するため、「『にぎわい・商機』創出プログラム」など集客事業等との連動を図ります。

【問合せ先】区民生活部 産業振興センター 5347-9134

目標3 みどり豊かな環境にやさしいまち

<水とみどりのネットワークの形成>

みどりを育てる（1,984万円）

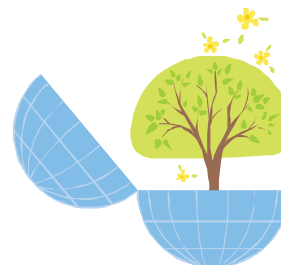
- ・杉並らしい歴史・風土を伝える貴重なみどりを区民共有の資産として後世に引き継ぐため、「(仮称)緑地保全計画」を策定します。



【問合せ先】都市整備部 みどり公園課 3312-2111（内線 3571）

みどりを守る（7,641万円）

- ・貴重木の追加指定など、保護指定制度の充実を図り、みどりの減少を抑え、緑被率の増加を目指します。



【問合せ先】都市整備部 みどり公園課 3312-2111（内線 3571）

<再生可能エネルギーを活用した住宅都市づくり>

<環境を大切にしている生活スタイルの促進>

地域エネルギー対策の推進（7,073万円）

- ・地域におけるエネルギー自給率の向上と低炭素社会づくりに寄与するため、太陽光発電システムの導入助成を行い、普及・促進を図ります。
- ・区民の暮らしの快適性と安全性を確保しつつ、環境にやさしいまちを創造するため、地域分散型エネルギー社会の構築をめざし、区の地域特性を踏まえたエネルギー政策の基本的な方向をまとめる「(仮称)地域エネルギービジョン」を策定します。



【問合せ先】環境部 地域エネルギー対策担当 3312-2111（内線 3731）

<ごみの減量と資源化の推進>

ごみの減量と資源化の推進(7,345万円)

- ・区民・事業者・区が、ごみ減量の目標を共有し、それぞれの役割分担のもとで、ごみの発生抑制、再利用に努め、ごみの減量を進めます。

スマートフォン向けアプリケーションの開発・運用

ごみの減量の必要性や分別方法、収集曜日などがタイムリーにわかる、「スマートフォン向けアプリケーション」を開発・運用し、更なるごみの減量や排出マナーの向上を図ります。

集団回収の支援

区民の自主的なリサイクル活動を促進するため、集団回収事業を積極的にPRするとともに、実施団体に対して必要な支援を行います。



【問合せ先】環境部 ごみ減量対策課 3312-2111（内線 3721）

目標4 健康長寿と支えあいのまち

<いきいきと暮らせる健康づくり>

がん対策の推進（218万円）

- ・平成24年度に策定する「がん対策推進計画」に基づき、がん予防の普及啓発、がん検診受診率の向上等に向けて取り組みます。



【問合せ先】杉並保健所 地域保健課 3391-1355
健康推進課 3391-1015

<地域医療体制の整備>

救命救急体制の充実（4,078万円）

- ・高齢者施設において、AEDを設置した場合に、購入費用の一部助成を行います。
- ・救急協力員（すぎなみ区民レスキュー）を新規に200名養成します。



【問合せ先】杉並保健所 地域保健課 3391-1355

<健康危機管理の推進>

放射能対策（555万円）

- ・空間放射線量率の測定や、学校・保育園等の給食食材などの放射能濃度の測定を引き続き行い、区民の不安解消に努めます。



【問合せ先】環境部 放射能対策担当 3312-2111（内線3711）

食品衛生監視（ 1 , 0 9 7 万円）

- ・区民の食の安全を確保するため、小児や高齢者などが利用する集団給食施設などに対して、重点的に監視指導を行います。



【問合せ先】杉並保健所 生活衛生課 3391-1991

<高齢者の生きがい活動の支援>

長寿応援ポイント事業（ 7 , 9 2 3 万円）

- ・高齢者がいきいきとした高齢期を過ごすため、地域のさまざまな活動に参加を促す「長寿応援ポイント事業」を実施します。活動に参加することで付与されるポイントを区内共通商品券と交換するほか、事業を行う団体の活動を支援します。



【問合せ先】保健福祉部 高齢者施策課 3312-2111（内線 1161）

<高齢者の住宅サービスの充実>

在宅療養支援体制の充実（ 5 0 3 万円）

- ・認知症の早期診断・早期対応や身体合併症に対する医療処置を円滑に行えるよう、東京都が認知症疾患医療センターとして指定した浴風会病院との連携強化に向けて、新たな仕組みをつくります。



【問合せ先】保健福祉部 高齢者在宅支援課 3312-2111（内線 3261）

安心おたっしや訪問 (5 0 8 万円)

- ・医療や介護保険サービスを利用していないなど、地域で孤立しがちな高齢者を対象に、民生委員、地域包括支援センター職員、区職員が訪問します。



【問合せ先】保健福祉部 高齢者在宅支援課 3312-2111 (内線 3261)

<要介護高齢者の住まいと介護施設の整備>

要介護高齢者の住まいと介護施設の整備

(1 2 億 1 , 5 5 6 万円)

- ・一人暮らし高齢者や要介護高齢者の増加に対応するため、高齢者の状態にあった住まいや施設の整備を進めます。

特別養護老人ホーム等の建設助成	4 箇所	定員 2 6 3 人
認知症高齢者グループホームの建設助成	2 箇所	定員 4 5 人
介護老人保健施設の建設助成	1 箇所	定員 1 0 0 人
杉並型サービス付き高齢者向け住宅の運営及び整備助成	4 1 戸	(累計 7 3 戸)



【問合せ先】保健福祉部 高齢者施設整備担当課 3312-2111 (内線 3231)

都市整備部 住宅課 3312 - 2111 (内線 3531)

<障害者の地域生活支援の充実>

障害者の相談支援の充実 (9 , 4 6 2 万円)



- ・障害者や家族等の生活全般の相談に対応できる拠点として、荻窪、高円寺、高井戸 3 つの地域に「(仮称)障害者地域相談支援センター」を設置します。
- ・障害福祉サービス等利用計画を作成する特定相談支援事業所の支援及び質の確保に向けた取組を行うとともに、区全体の相談支援体制のネットワークを構築します。

【問合せ先】保健福祉部 障害者生活支援課 3312-2111 (内線 2271)

障害者施策課 3312-2111 (内線 1141)

障害者虐待対策（356万円）

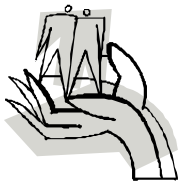
- ・緊急の対応を求められない場合でも、訪問や聞き取りによる状況把握や相談等の継続的な見守りが必要なケースについては、障害者虐待防止見守り事業を「（仮称）障害者地域相談支援センター」に委託し実施します。



【問合せ先】保健福祉部 障害者施策課 3312-2111（内線 1141）

障害者グループホームの整備（1,840万円）

- ・下井草四丁目（旧歯科保健医療センター跡地）の区有地等を活用した、ショートステイ併設の「知的・身体障害者グループホーム」の整備を進めます。



【問合せ先】保健福祉部 障害者生活支援課 3312-2111（内線 2271）

<障害者の社会参加と就労機会の充実>

障害者の就労支援事業（3,613万円）

- ・障害者の就労を推進していくため、就労支援関係機関等と連携を図り、一人ひとりにあつた就労支援を行います。

すぎなみワークチャレンジ

区非常勤職員として新たに19名を雇用（合計22名雇用）



【問合せ先】保健福祉部 障害者生活支援課 3312-2111（内線 2271）

<支えあいとセーフティネットの整備>

生活支援情報提供の推進（277万円）

- ・すべての方がまちに出て、まちを楽しむきっかけとなる総合的な生活支援情報をウェブサイト「いってきまっぷ」で提供します。



【問合せ先】保健福祉部 管理課 3312-2111（内線 1341）

目標5 人を育み共につながる心豊かなまち

<安心して子どもを産み育てられる環境づくり>

子ども子育てまちづくりの推進（1,172万円）

- ・中・高校生を取り巻く社会環境等の変化を踏まえ、これからの時代にふさわしい中・高校生の新たな居場所づくりを進めるため、専門家等の意見を聴きながら検討します。

【問合せ先】保健福祉部 子育て支援課 3312-2111（内線1361）

母子に関する相談・講座等（3,542万円）

- ・発達障害の早期発見に向け、1歳6か月児健診後に親子参加型のあそびのグループ活動を実施しています。平成25年度からは事業を拡充し、必要がある場合には幼稚園等への円滑な通所に向けた相談・支援を継続して行っています。



【問合せ先】保健福祉部 子ども家庭支援担当課 3312-2111（内線1351）

安心して妊娠・出産できる環境づくり（3,775万円）

- ・特定不妊治療費の一部助成を行います。
- ・不足する産科医等を確保するため、診療所や助産院に勤務する産科医や助産師に分娩手当を支給します。



【問合せ先】杉並保健所 地域保健課 3391-1355
健康推進課 3391-1015

<保育の充実>

待機児童対策の推進（16億4,533万円）

- ・ 保育園入所待機児童を解消するための対策を実施します。

認証保育所運営	12億9,894万円
家庭福祉員	1億1,309万円
私立幼稚園の預かり保育	2,133万円
保育施設建設助成	2億1,197万円



【問合せ先】保健福祉部 保育課 3312-2111（内線 1371）

<子ども・青少年の育成支援の充実>

学童クラブの整備（5,066万円）

- ・ 増大する学童保育の需要等を踏まえて、学童クラブを整備します。

（仮称）宮前第二学童クラブの整備（3,798万円）

高井戸第二小学校内に設置します。

（仮称）和泉第二学童クラブの整備（1,268万円）

新泉・和泉地区小中一貫教育校の校内に設置します。



【問合せ先】保健福祉部 児童青少年課 3393 - 4760

<障害児援護の充実

成長・発達に応じたきめ細かな教育の推進>

障害児発達相談（ 1 , 6 4 2 万円）

- ・療育を希望する未就学児の適切な療育先（こども発達センター・民間事業所）に係る相談・調整を行います。



【問合せ先】保健福祉部 障害者施策課 3312-2111（内線 1141）

障害児利用者負担軽減（ 4 7 6 万円）

- ・児童発達支援事業所を利用する 1、2 歳児の保護者を対象に利用者負担の助成を行います。



【問合せ先】保健福祉部 障害者施策課 3312-2111（内線 1141）

障害児通所支援事業所設置助成（ 2 , 6 1 3 万円）

- ・児童発達支援事業所の設置を促進するため、事業者に対し開設に係る初期経費を助成します。
- ・地域デイサービス事業者に対して一定期間、施設運営経費の一部を助成し、放課後等デイサービスへの移行を促します。



【問合せ先】保健福祉部 障害者施策課 3312-2111（内線 1141）

特別支援教育（障害児教育）（1億3,393万円）

- ・特別支援学級介助員を3名、通常学級支援員を3名（計6名）増員します。
うち5名は、緊急雇用創出臨時特例交付金事業に計上

介助員	32名	35名
支援員	16名	19名



【問合せ先】教育委員会事務局 特別支援教育課 3311-1921

<学校教育環境の整備・充実>

高井戸第二小学校の改築（25億189万円）

- ・平成23年度に着手した耐震化事業に伴う改築工事が竣工します。



【問合せ先】教育委員会事務局 学校整備課 3312-2111（内線1681）

小中一貫校の施設整備（9億6,473万円）

- ・平成27年4月の新泉・和泉地区での小中一貫教育校の開校に向けて、新校舎の建設工事等に着手します。

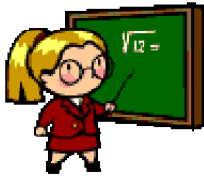
新校舎改築・改修工事費
新泉小学校改修工事費
和泉小学校プール解体工事費



【問合せ先】教育委員会事務局 学校整備課 3312-2111（内線1681）

特別支援学級電子黒板機能付モニターの整備（985万円）

- ・学習支援・コミュニケーションツールとして有用である移動式モニターを、特別支援学級及び済美養護学校（小・中学部）に整備します。



【問合せ先】教育委員会事務局 庶務課 3312-2111（内線1601）
特別支援教育課 3311-1921

<地域と共にある学校づくり>

新しい学校づくりの推進（429万円）

- ・平成27年4月の新泉・和泉地区小中一貫教育校の開校に向けて準備を進めます。
- ・平成26年度以降の「新しい学校づくり推進基本方針」の策定に取り組みます。



【問合せ先】教育委員会事務局 学校支援課 3312-2111（内線1641）

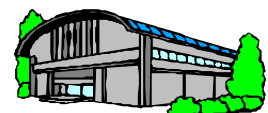
<学びとスポーツで世代をつなぐ豊かな地域づくり>

体育施設の整備（20億4,332万円）

- ・大宮前体育館の移転改築工事を進めるとともに、妙正寺体育館改築の実施設計を行います。

大宮前体育館の移転改築（20億1,725万円）

妙正寺体育館の改築（2,607万円）



【問合せ先】教育委員会事務局 スポーツ振興課 3312-2111（内線1671）

生涯スポーツ振興事業（3,513万円）

- ・「国民体育大会」と「全国障害者スポーツ大会」を一つの祭典とした「スポーツ祭東京2013」が開催されます。杉並区内では、3競技（ラジオ体操・ガーデンゴルフ・ユニカール）が開催予定です。



【問合せ先】教育委員会事務局 スポーツ振興課 3312-2111（内線 1671）

<文化・芸術の振興>

文化・芸術の振興（6,428万円）

- ・文化・芸術情報の収集・発信について、区にゆかりのある文化人・芸術家の映像などを記録し、保存収集していくアーカイブ事業に取り組みます。



【問合せ先】区民生活部 文化・交流課 3312-2111（内線 3051）

<地域住民活動の支援と地域人材の育成>

地域住民活動の支援（1億2,732万円）

- ・地域情報の交換、発信の手段である町会・自治会掲示板の設置や修繕等の費用を助成します。
- ・「まちの絆向上事業」では、町会・自治会が「より良い地域社会の実現」を目的として行う新規事業またはレベルアップさせた事業に助成し、地域活性化を図ります。



【問合せ先】区民生活部 地域課 3312-2111（内線 3761）

NPO等の活動支援（4,119万円）

- ・協働の新たな展開として、地域の多様な活動主体が相互に連携・協力しながら、地域の課題を解決する取組を支援します。

「新・協働提案制度」の試行
NPO支援基金の助成対象の拡大
協働の取組を推進する人材育成
中間支援機能の充実・強化



【問合せ先】 区民生活部 協働推進課 3312-2381

平成 25 年度当初予算(案)の事業概要

平成 25 年 2 月発行

登録印刷物番号

24-0096



杉並区役所

総務部広報課

〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1

03-3312-2111